**情報可視化論　最終課題　概要**

170X111X　　　嵯峨 直樹

1. UI領域内に配置されたカラーマップにおいて任意の場所でクリックすると，その位置の色にオブジェクトの色が変化する．
2. UI領域内に配置されたバーを変化させると，そのisovalueの値に対応するオブジェクトが描画される．

画面左側にUI領域を設置．カラーマップによる色の変化と，barのポインタをずらすことによりisovalueの値を変化させることができる機能を実現した．